

岡山シンフォニーホール開館25周年記念コンサート みんなで紡ぐOKAYAMAの音



指揮：矢崎 彦太郎

'16 9/25 日 15:00開演 (14:00開場)
入場料：1,500円 (全席指定)
※友の会会員の方は1口4枚まで10%引きです。
※未就学のお子様の入場はお断りします。

岡山シンフォニーホール 大ホール

主催：(公財)岡山シンフォニーホール

共催：岡山市・山陽新聞社

後援：岡山県・RSK山陽放送・OHK岡山放送・TSCテレビせとうち

RNC西日本放送・KSB瀬戸内海放送・岡山県経済団体連絡協議会

助成：公益財団法人 福武教育文化振興財団

協力：おかやま国際音楽祭実行委員会・(公財)岡山市スポーツ・文化振興財団

1部 オープニング

学校法人 朝日学園 朝日塾幼稚園

IPU・環太平洋大学マーチングバンド部

2部 開館記念オペラ『ワカヒメ』より

序曲

第一幕より愛の二重唱

「たとえ二人の間に海があろうと」

「いざ出発の歌」

「わが君に栄光を」

3部 オーケストラの饗宴

エルガー/行進曲「威風堂々」第一番

ラヴェル/ボレロ

ヴェルディ/歌劇「アイダ」より凱旋行進曲

管弦楽：岡山交響楽団・岡山市ジュニアオーケストラ

バレエ：谷山亨子モダンバレエグループ他

合唱：25周年記念合唱団



All Okayama Wind Orchestra
アムスメール コンサート
(上之町 時計台前 14:00~14:30)

プレイガイド 【岡山】 岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010
岡山県音楽文化協会 086-224-6066
ぎんざや 086-222-3244
天満屋バスステーションチケットセンター 086-231-7679
岡山市民会館 086-223-2165
山陽新聞社サービスセンター 086-803-8222
イオンモール岡山チケットセンター [金・土・日のみ] 086-941-8818

【倉敷】 インディスク 086-422-1457
【その他】 チケットぴあ (Pコード：289-674) 0570-02-9999
ローソンチケット (Lコード：65681) 0570-084-006

●この公演は岡山シンフォニーホールチケットWEB予約(下記URL)から
ご購入可能です。 <https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-re/>
問い合わせ先：岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010



岡山シンフォニーホール開館25周年記念コンサート

'16 9/25 日

15:00開演 (14:00開場)



指揮：矢崎 彦太郎
Hikotaro Yazaki

1部 オープニング



学校法人 朝日学園 朝日塾幼稚園



IPU・環太平洋大学マーチングバンド部

2部 開館記念オペラ「ワカヒメ」より

序曲 第一幕より愛の二重唱

「たとえ二人の間に海があろうと」「いざ出発の歌」「わが君に栄光を」



演 出：岩田 達宗



ワカヒメ：池田 尚子



田 挟：榎木 和敬

合唱：岡山市民合唱団「鷺羽」

近藤安介氏を音楽監督に迎え、芸術性の高い演奏を目指す合唱団として、1971年に発足。コンクール全国大会出場、モーツァルト・ミサ全曲演奏、合唱オペラ委嘱初演など、常に魅力的な音楽の世界に挑戦し続けている。オペラ「ワカヒメ」には1992年の岡山シンフォニーホール開館記念以来4度目の出演。今年11月6日には、岡山シンフォニーホールにて第45回定期演奏会を開催する。

管弦楽：岡山フィルハーモニック管弦楽団

1991年岡山シンフォニーホールの開館を機に文化庁の補助を受けて、1992年に岡山ゆかりのメンバーを中心にプロオーケストラ、岡山フィルハーモニック管弦楽団を創設。以来、世界の著名な指揮者・ソリストを迎えて開催する定期演奏会をはじめ、若い演奏家の育成事業、青少年の情操教育に資する事業、子育て支援や地元演奏団体との共演等、地域における音楽芸術振興の中心的役割を担い公演回数は年間100回を超えている。また、ベルリンフィル元首席オーボエ奏者のシェンベルガーが2013年より首席指揮者に就任。近年着実に進化を遂げている。

アムスメール コンサート
(上之町 時計台前 14:00~14:30)

岡山市内で活動する吹奏楽団が集結した、
一日限りのスペシャル吹奏楽団！

参加団体：IDEA Wind Orchestra、
Okayama Civichall Brass、
岡山シンフォニックバンド
岡山吹奏楽団

All Okayama Wind Orchestra

1947年東京生まれ。上智大学数学科を経て東京芸術大学指揮科に再入学、金子登、渡邊暁雄、山田一雄各氏に指揮法を学んだ。

1970年より2年間日本フィル指揮研究員として小澤征爾の助手を務めた。1972年よりウィーン、ローザンヌ、ロンドン、パリと移り住み、その間スワロフスキー、コシュラー、フェラーラ、チェリビダッケ、デルヴォーに師事。1974年ジョン・ブレイヤー国際指揮者コンクール（英）、1975年プザンソン国際指揮者コンクール（仏）、1976年ジノ・マリヌッチ・コンクール（伊）に入賞を果たした。これまでに、東京交響楽団指揮者、ノルウェー放送管（オスロ）首席客演指揮者、旧西ドイツのホフ交響楽団音楽監督・首席指揮者、フランス国立トゥールーズ室内管弦楽団首席客演指揮者などを歴任。また、2000年よりバンコク交響楽団名誉指揮者を、2004年より同楽団音楽監督・首席指揮者、2005年よりジャカルタのヌサンタラ交響楽団音楽監督を兼任。2000年5月フランス政府より芸術文化勲章シュヴァリエを、2008年2月にはオフィシエ勲章を受勲。2002年エクソンモービル音楽賞奨励賞を受賞。パリ在住。

3部 オーケストラの饗宴

エルガー／行進曲「威風堂々」第一番

ラヴェル／ボレロ

ヴェルディ／歌劇「アイダ」より凱進行曲

管弦楽：岡山交響楽団

岡山交響楽団は、1983年に岡山の音楽愛好家により発足。団員数は約100名で、大学生から60歳を超えるベテランまで、さまざまな職業のメンバーで構成されています。1984年7月に第1回演奏会を開催して以来、年2回の定期演奏会を中心に様々な演奏活動を続けています。定期演奏会では、地元ゆかりの音楽家との共演や演奏機会の少ない楽曲を積極的に取り上げて演奏しています。

管弦楽：岡山市ジュニアオーケストラ

岡山市ジュニアオーケストラは1965年1月、わが国初の自治体が運営する公立青少年オーケストラとして結成されました。

定期演奏会の他、依頼演奏の活動を通して、人と人とのつながりを大切にし、岡山市の代表として他都市との文化交流や国際親善のためにより一層活躍できると考えています。

バレエ：谷山享子モダンバレエグループ 他

●ソリスト



山本裕
(ボレロ・振付)



船木こころ
(ボレロ)



木許 恵介
(アイダ・振付)



高 瑞貴
(アイダ)



谷山 享子
(振付)

合唱：25周年記念合唱団 岡山県合唱連盟・第九を歌う市民の会有志

ナビゲーター：山本洋子（フリーアナウンサー）



大阪音楽大学音楽学部声楽学科卒業後、岡山放送株式会社に入社。めざましテレビ、FNS27時間テレビ等に出演。オペラ「椿姫」では、歌唱、語り、アウトリーチを務め、全国卓球大会開会式にて国歌独唱。現在、フリーアナウンサー。